

## 「学校に裁判官を呼んでみよう！」出前講義を終えて

東京家庭裁判所少年部判事補 上野 薫

東京家庭裁判所少年部で勤務しております，判事補の上野薫と申します。今回，法政大学中学高等学校への出前講義を依頼され，同校で，主に少年審判に関する講義をさせていただきました。

この出前講義は，東京家庭裁判所主催の，「学校に裁判官を呼んでみよう！」と題する企画に基づくもので，都内の小学校，中学校，高校，大学，専門学校を対象とし，希望があれば，当該学校に裁判官が訪問し，家庭裁判所の仕組みや裁判官の仕事，裁判の手続きなどについて，講義をさせていただくというものです。学生に対する法教育の一環であるとともに，国民の皆様には裁判手続きをより身近に感じていただくことを狙いとしております。

さて，今回出前講義のご依頼をいただいた法政大学中学高等学校では，高校3年生を対象とした，「LAW」と題する選択コースを設けており，同コースでは，弁護士や検察官を講師とする講義を受講したり，東京地方裁判所で刑事裁判を傍聴しているようです。今回は，比較的馴染みの薄い，家庭裁判所について（とりわけ少年審判について）知りたいとのこと，出前講義の依頼をいただきました。

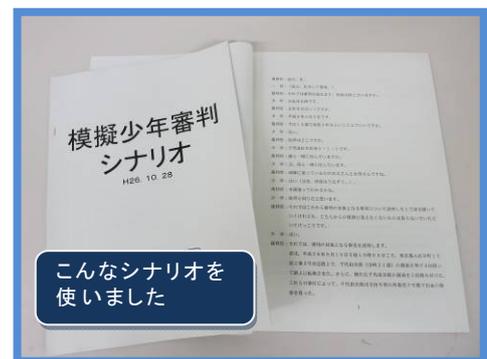
このような経緯で，平成26年10月28日，午後1時から3時まで，2時限分のお時間をいただき，法政大学中学高等学校において，講義をさせていただきました。同校の校舎は新しく，設備も充実していて雰囲気も明るく，生徒の皆さんがとても良い環境で勉学に励まれている印象を受けました。

普段は「少年」としてしか接することのない年代の若者に対する講義ということで，少し緊張していましたが，生徒の皆さんの明るい雰囲気，緊張感も和らぎ，楽しく授業をすることができました。選択コースということもあってか，生徒の皆さんの裁判制度に対する関心は高く，お昼休み直後の眠たい時間帯ではありましたが，非常に熱心に講義に耳を傾けていただきました。



1 時限目には、私から、家庭裁判所の構成やその特徴等について、一般的な説明をし、その上で、私の現在の職務である少年審判について、少年審判と刑事手続きの違いや、その目的、家庭裁判所調査官が重要な役割を果たしていることなどを中心に説明させていただきました。高校生を対象とした授業としては、少し難しい内容になったかもしれませんが、少人数の授業だったため、一人一人の顔をうかがいながら講義ができ、こちらとしても理解度を把握しながら進めることができたと思っております。

2 時限目の模擬審判は、裁判官役、少年役、付添人役、少年の父母役、被害者の母親役を生徒の皆さんの中から選出いただき、事前に用意したシナリオに沿って各役割を演じてもらい、最後に全員で当該少年にふさわしい処分とは何かを議論する、という内容で実施いたしました。



模擬審判の題材は、被害者にしつこくからまれた少年が、被害者に暴行し、半身麻痺が残るほどの重傷を負わせてしまったという、少し「重たい」事案ではありましたが、かえって、生徒の皆さんには真剣に取り組んでいただけたのではないかと思います。被害者が重傷を負ってしまったということで、被害者の母親が意見陳述をするという手続きも盛り込まれており、リアリティのある少年審判を体感していただけたのではないのでしょうか。



最後に、生徒の皆さんには、少年にふさわしい処分を検討する、という重責を負わせてまいりましたが（簡略化するため、少年院送致にするか、それとも保護観察にするかの2択で検討していただきました。）、結果の重大性や、非行に至る経緯が同情できるかなど、ポイントをついた議論がなされました。

その後、私の方からも、少年審判は、刑事事件とは異なり、このような犯罪事実の重さを考慮するだけではなく、あくまで少年の教育を目的としているので、非行分析や、少年の将来のためにはどのような処分が

ふさわしいかという視点が大事であるとの説明をさせていただきましたが、興味をもって耳を傾けていただけたと思います。

最後の質問コーナーでは、「裁判官のお給料は高いですか。」「裁判官になるのは大変ですか。」などといったざっくばらんな質問を受けました。時間の関係で十分質問に答えることはできませんでしたが、講義終了後も、数人の生徒達が集まって来てくれて、いろいろな質問を投げかけられ、私自身もとても楽しく会話をさせていただきました。

皆さんの満足できるような講義ができたかどうかは分かりませんが、つたない私の講義が、今後のみなさんの進路決めや将来に少しでも役立つことがあれば幸いです。

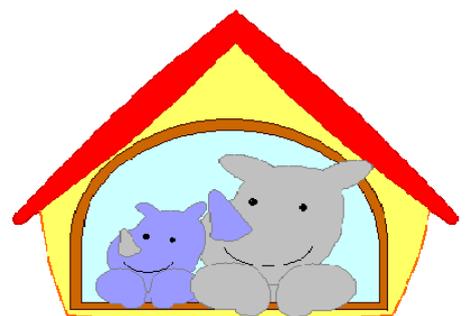
以 上

出前講義がどのような雰囲気で行われているか、お分かりいただけでしょうか。

このような参加型少年審判の実施や、法服の試着体験などもご希望に応じて実施いたしますので、ぜひご相談ください。

[依頼書\(PDF:15KB\)](#)

みなさまからのご依頼をお待ちしています！



東京家裁広報キャラクター  
か  
家サイさん